

ダイジェスト版

大崎上島町

第2次長期総合計画



平成27（2015）年3月

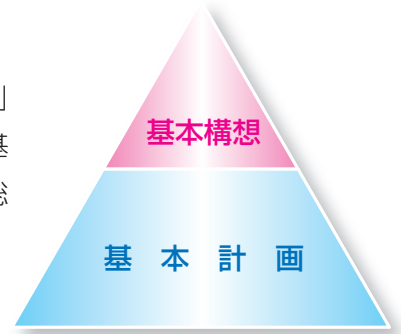
計画策定の趣旨及び計画の基本的事項

計画策定の趣旨

平成15年4月、広島県内における「平成の新設合併第1号」として誕生した本町は、平成17年に「大崎上島町第1次長期総合計画」を策定し、総合的なまちづくりを展開してきました。さらに、平成27年度からは根本となる理念を変えることなく、自然の恵みや先人たちの蓄積を活かしながら、産業の発展、生活基盤や福祉・教育の充実、行財政の運営などの方向性を検討し、「大崎上島町第2次長期総合計画」を策定します。

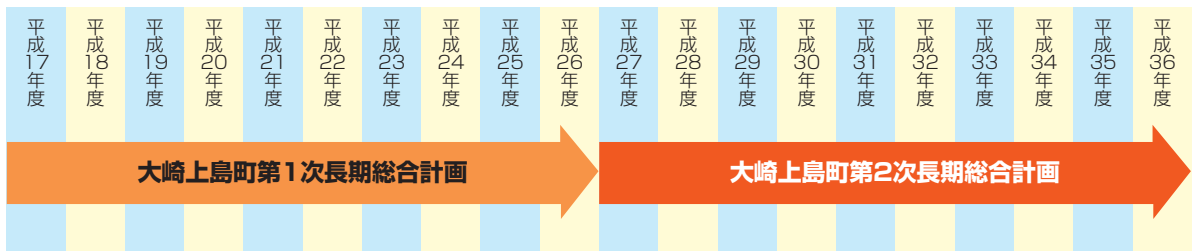
計画の位置づけ

総合計画は「行政運営の総合的な指針」であり、「基本構想」と、「基本計画」で構成されます。「基本構想」はこれからの大崎上島町の目指すべき姿を示し、「基本計画」は、基本構想実現のための基本的な施策を体系的に定め、町政運営を総合的かつ計画的に進めるものです。



計画の期間

計画の進捗状況を踏まえ、適宜見直ししながら、平成27年度から36年度までの10か年を計画期間とします。



大崎上島町の特性

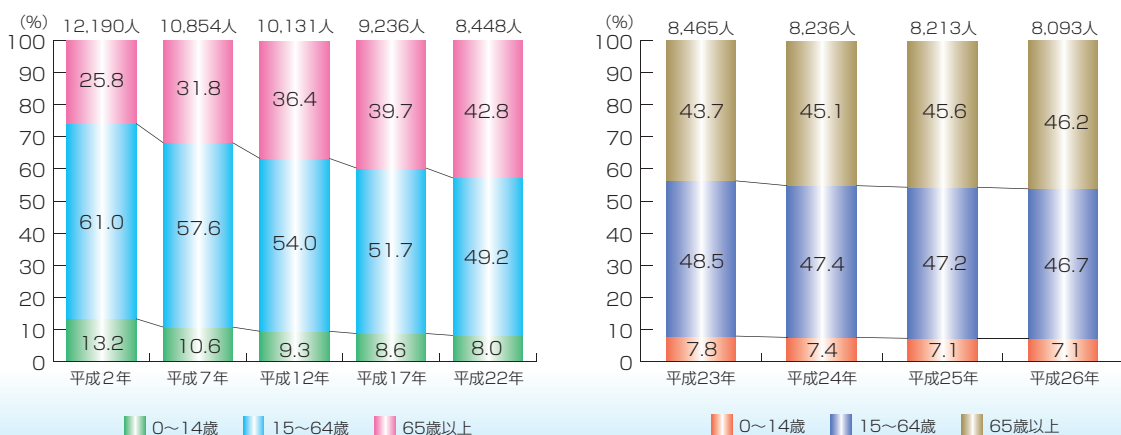
■自然条件

大崎上島町は、瀬戸内海の中心、芸予諸島に浮かぶ大崎上島と生野島、長島、契島などから成り、大崎町、東野町、木江町の3町から生まれました。

瀬戸内海独特の温暖、少雨な気候で、降雪・降霜日数も少ないことから、年間を通して比較的過ごしやすいものの、干ばつの被害を受けやすく、台風の季節には地理的条件からも強風、高潮の被害に幾度か見舞われています。

■人口・世帯

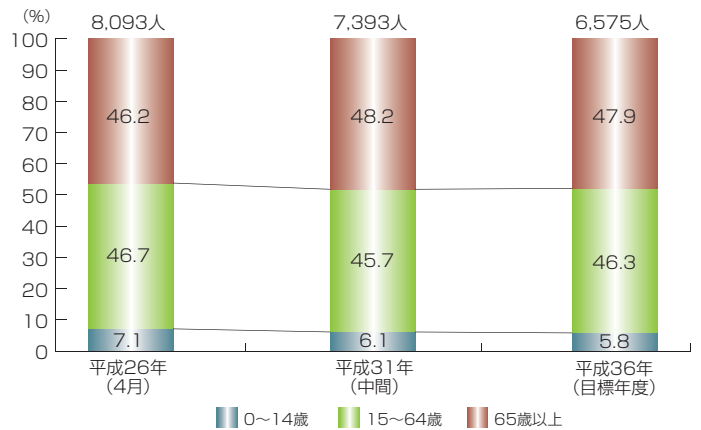
国勢調査における町の総人口（旧3町合計）は、平成2年から平成12年までの10年間で16.9%減少し、平成12年から平成22年の10年間でさらに16.1%減少、少子高齢化が大きく進行しています。



これからの大崎上島町の展望

今後の人口予測と将来人口の設定

近年の平均変化率で今後の人口を推計すると、ほとんどの年齢層で人数が減少すると見込まれるものの、平成36年には高齢化率が減少していると推計されます。



まちづくりの拠点

行政機能拠点

役場周辺を行政・公共公益機能の拠点として活かし、救急医療体制や災害対策機能の整備に取り組みます。

健康・福祉拠点

木江地区を健康・福祉の拠点として、町民が安心して暮らせる体制づくりに取り組みます。

教育・交流拠点

大崎上島文化センターを中心とする地区を教育・交流拠点と位置づけ、世代を超えた交流促進等、総合的に推進します。

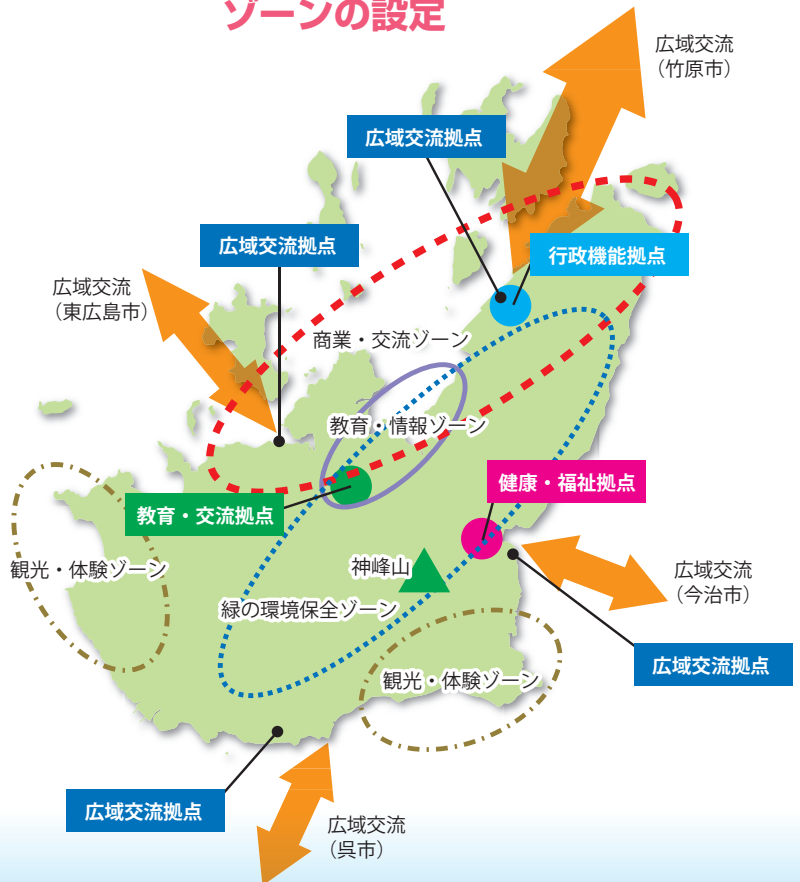
広域交流拠点

大崎上島と本土（竹原市、東広島市）との航路、安芸灘諸島との航路を結ぶ港湾周辺を「広域交流」の拠点とします。

さらに、長期的な整備として、本土架橋構想・計画、安芸灘架橋8号橋計画の実現に向けて取り組みます。



ゾーンの設定



海景色の映えるまち

重点プロジェクト

1. 教育の島
プロジェクト
(人材育成)

2. 癒しと元気の島
プロジェクト
(健康づくり・食育)



基本目標

基本目標 1

元気に住み続けたい
気持ちを実現するまち

基本目標 2

地域を愛する人を
育てるまち

基本目標 3

美しく住みよい環境で
暮らすまち

基本計画

- ①健康づくり・地域医療
(健康づくり・食育、地域医療)
- ②高齢者対策
- ③次世代育成・子育て支援
- ④障がい者自立支援
- ⑤地域福祉
- ⑥生活困窮者支援



- ①生涯学習
- ②幼児・学校教育
- ③文化活動
- ④スポーツ・レクリエーション



- ①災害に強く美しいまちの形成
(治山・治水・護岸整備、
消防・防災、緑化・公園の
整備)
- ②地域基盤 (道路、交通・輸送)
- ③快適な居住環境 (土地利用、
住宅・住環境の整備)
- ④暮らしの安全
- ⑤環境衛生 (ごみ・リサイクル、
上水道、生活排水処理、火
葬場)
- ⑥情報・通信

～地域資源を活かした理想郷の実現～

3.働く場を 育むプロジェクト (創業支援)

4.住んでみたい島 発信プロジェクト (定住促進)



基本目標4

大崎上島流の
元気産業を育てるまち

基本目標5

明日を担う人づくりと
交流のまち

基本目標6

理解と協働で
つくるまち

- ①農林水産業（農林業、水産業）
- ②工業・新エネルギー（工業、新エネルギー）
- ③大崎上島流産業の育成（観光・交流、商業）
- ④雇用の創出・就業環境の整備



- ①定住促進
- ②人を尊ぶ地域づくり
- ③コミュニティ活動
- ④人づくりと交流活動



- ①住民参加と情報公開
- ②広報・情報提供・広聴活動
- ③行財政運営
- ④広域行政



重点プロジェクト

1. 教育の島プロジェクト (人材育成)

次代を担う子どもたちを育むための「大崎上島学」を、今後は高校とも連携して体系的なカリキュラムへと発展させ、農業、漁業、工業、観光・商業など各産業との連携を強化します。

そして、子どもと大人がともに学び、まちづくりを牽引する人材の育成を推進します。

関連施策

- 人間力の基礎となる豊かな心の育成
- 健やかな体の育成
- 進路を切り拓く確かな学力の育成
- 保護者・地域と連携した学校づくりの推進
- 歴史的・文化的風土づくりの推進
- 生涯学習推進体制の整備
- まるごと島体験事業

2. 癒しと元気の島プロジェクト (健康づくり・食育)

疾病予防と健康づくりの場の確保と保健指導メニューを検討し、相談・憩い・交流の場、運動の場を確保して町民の健康づくりを推進します。また、温暖な気候と、海や緑に癒しと安らぎを求めて訪れる人々のため、交流体験プログラムなどにも取り組みます。

関連施策

- ライフステージに応じた生活習慣の確立の推進
- 健康を支え、守るための社会環境整備など
- 地域特性を活かした食育の推進
- まるごと島体験事業

3. 働く場を育む島プロジェクト (創業支援)

若者の定住促進のためだけでなく、高齢者が地域で活動でき、また、障がい者の働く場を促進します。そのため、既存産業の活性化を支援するとともに、新たな地域産業の育成をめざし、本町ならではの観光と農業・漁業の融合化、地産品を生かした商業活動の活発化など、関係各種団体とともに積極的に取り組みます。

関連施策

- 大崎上島の営農モデル作成
- 担い手の育成
- 観光漁業の推進
- 造船業の振興
- 特産品の情報発信
- 雇用の場の確保と情報提供

4. 住んでみたい島 発信プロジェクト (定住促進)

町民が「住んでよかった」と思える将来像をわかりやすく示し、美しい自然と安らぎを求めて島を訪れ、学び、交流し、働き、そして移り住む人が増えるよう「暮らしたいまち」づくりを目標とします。

関連施策

- 「訪ねたいまち、暮らしたいまち」の情報発信
- 空き家バンクの充実など住まいと仕事の支援
- 環境維持による「暮らしてよかった」まちづくり
- 若者定住・リーダー育成

基本目標・基本計画

基本目標1 元気に住み続けたい気持ちを実現するまち

大崎上島町に住む人々が、健康で安心して幸せに生活していくための環境づくりを推進し、救急体制の確保や、支援が必要な方が地域で自立して暮らせるなど、健康支援・福祉のきめ細かな支援体制の充実を図ります。



施策の方向

- ①健康づくり・地域医療（健康づくり・食育、地域医療）
- ②高齢者対策
- ③次世代育成・子育て支援
- ④障がい者自立支援
- ⑤地域福祉
- ⑥生活困窮者支援

基本目標2 地域を愛する人を育てるまち

教育や文化、また、スポーツ・レクリエーション活動は次世代育成にとって基本となるものであり、現在幼稚園・小・中学校において島の自然・歴史・文化を探求する「大崎上島学」が行われ、伝統行事の維持・発展に向けた方策につなげていきます。

施策の方向

- ①生涯学習
- ②幼児・学校教育
- ③文化活動
- ④スポーツ・レクリエーション



基本目標3 美しく住みよい環境で暮らすまち

自然豊かで美しい環境の維持・向上のために、生活環境の充実と、島外との交通整備をはじめ、基盤整備も推進していきます。

また、町内においては、高齢化が進む中、新たな交通手段の推進と、情報通信システムの普及進展が町民生活の質を高め、他の地域と交流する手段としても重要と考えます。

施策の方向

- ①災害に強く美しいまちの形成（治山・治水・護岸整備、消防・防災、緑化・公園の整備）
- ②地域基盤（道路、交通・輸送）
- ③快適な居住環境（土地利用、住宅・住環境の整備）
- ④くらしの安全
- ⑤環境衛生（ごみ・リサイクル、上水道、生活排水処理、火葬場）
- ⑥情報・通信



基本目標・基本計画

基本目標4 大崎上島流の元気産業を育てるまち

町内の産業については、新規就農者支援、漁業の担い手育成や水産物の研究を進めます。また、造船の島として既存工業のさらなる振興と、民間事業の誘致、再生可能エネルギーを利用した新たな産業の振興等、産業と特色のある観光地としてリピート化や定住化を図り、さらに、生産（第1次）＋加工（第2次）＋流通・販売（第3次）を一体化した第6次産業化を推進していきます。

施策の方向

- ①農林水産業（農林業、水産業）
- ②工業・新エネルギー（工業、新エネルギー）
- ③大崎上島流産業の育成（観光・交流、商業）
- ④雇用の創出・就業環境の整備



基本目標5 明日を担う人づくりと交流のまち

町民のコミュニティ活動を支援するため、人権問題や男女共同参画の考え方を踏まえた啓発活動を行い、意思決定機関への女性の参画を推進していきます。

また、地域リーダーをサポートし、各種活動機関や島外の人や組織などのサポーターとも連携を強化して、大崎上島町への就農希望や移住意向を大きく高める取組みを推進します。



施策の方向

- ①定住促進
- ②人を尊ぶ地域づくり
- ③コミュニティ活動
- ④人づくりと交流活動

基本目標6 理解と協働でつくるまち

町民の理解と共感、そして協働を得た行政活動を行うために、行政機能を強化させ、広報紙やホームページなどを通じた積極的な情報公開を行い、さらに、町民との意見交換や相互交流の機会拡大を積極的に図っていきます。

施策の方向

- ①住民参加と情報公開
- ②広報・情報提供・広聴活動
- ③行財政運営
- ④広域行政



大崎上島町 企画振興課

〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野6625番地1
TEL 0846-65-3111